

2011年11月11日

## いすゞ 第42回東京モーターショー 出品概要

いすゞ自動車株式会社（社長：細井 行、以下いすゞ）は、12月2日（金）から12月11日（日）まで東京都・東京ビッグサイトで開催される第42回東京モーターショーに、7台の車両（内、参考出品4台）、5基のパワートレインなどを出品します。会場は東展示棟、東1ホールとなります。

今回のモーターショーでは、

### **Always Next to You**

－いつもあなたの暮らしのそばに－

を出品テーマに、いつの時代もそしてこれからも、いつもあなたの暮らしのそばによりそって成長してきたいすゞと、いすゞの技術の集成である商用車とディーゼルエンジンのフルラインナップを展示します。

また、参考出品として、本年9月末に9年ぶりにフルモデルチェンジしたタイで生産しているワールドワイド・ピックアップ・トラック D-MAX を、また、新たな可能性として小型商用車のエルフ プラグインハイブリッド、大型バスのエルガ ハイブリッドなどを出品します。

#### 1. エルフ プラグイン ハイブリッド<参考出品>

エルフ プラグインハイブリッドは大容量・高性能のバッテリーによって、バッテリー容量、モーター出力を向上させ、通常のハイブリッド走行に加え、モーター走行による無公害・低騒音の走りを実現しました。

#### 2. エルガ ハイブリッド<参考出品>

エルガ ハイブリッドバスは環境性能と走行性能を両立させたハイブリッド路線バスです。ディーゼルエンジンと電気モーター／ジェネレーター、高出力・大容量のリチウムイオンバッテリーで構成された、パラレル式のハイブリッドシステムを搭載しています。

### 3. エルフ E カーゴ

1959年の初登場以来、小型トラックの基本性能ともいえるべき、経済性・安全性・耐久信頼性のすべてにおいて、常に最高レベルの品質を追求し続けているエルフの現行車を展示します。

### 4. フォワード F カーゴ

都市内配送・都市間配送という異なる運行形態とGVWに即した2種類のディーゼルエンジンを展開することによって、中型トラックに求められる幅広いニーズに対応しています。

### 5. ギガ トラクタ

重大事故に直結する大型車の安全性を飛躍的に高めるべく、先進技術によってドライバーの視覚を支援する「VAT」※1技術を搭載し、予防安全を強化した大型トラック ギガのトラクタを出品します。また、「IESC」※2を標準装備し、横転・横滑りなどを抑制して、車両姿勢を安定化させます。

※1 View Assist Technology 予防安全のための視覚サポートの技術

※2 Isuzu Electronic Stability Control system 横転等防止のため車両姿勢を安定させる技術

### 6. ISUZU D-MAX <参考出品>

本年9月末に9年ぶりにフルモデルチェンジを行った、タイを拠点に海外約100カ国に輸出している世界戦略ピックアップトラック「D-MAX」を参考出品します。

### 7. スミダ M 型バス <参考出品>

今回出品する車両は国内に現存する実走可能な最古※1の国産バスであり、経済産業省の「近代化産業遺産」にも認定されています。

※1 いすゞ調べ

## 8. D-CORE シリーズ

独自のクリーンテクノロジーで環境性能を追及し、いすゞの思想・技術・性能を備えた次世代高効率ディーゼルエンジンシリーズを出品します。

### (1) 4JJ1 ディーゼルエンジン

高 EGR 化と 2 ステージターボを採用して低回転域のトルクを高めています。

### (2) 4HK1 ディーゼルエンジン

2 ステージターボの搭載により、全回転域において高効率なターボ効果を発揮します。

### (3) 6HK1 ディーゼルエンジン

燃料消費量の多い高 GVW 車の特性を考慮し、尿素 SCR を採用しています。

### (4) 6UZ1 ディーゼルエンジン

軽量・コンパクトな設計で、単車における積載量確保に貢献します。

### (5) 6WG1 ディーゼルエンジン

トラクタ・トレーラ輸送に求められる、低速域からの高トルクを発生します。

## 9. 全周囲モニタシステム<参考出品>

バスやトラックのように、死角の生じやすい大型の商用車にフォーカスして、新たに開発された視覚サポートシステムを参考出品します。

## 10. 大型車安全技術

いすゞは大型車の安全技術に対する取り組みとして、予防安全を第一に考えています。モーターショーではいすゞの大型車安全技術に関する取り組み、予防安全のための視覚サポートの技術「VAT」(View Assist Technology)、車両姿勢を安定させる技術「IESC」(Isuzu Electronic Stability Control system)などを映像とナレーションを用いてご紹介します。

## 11. 高度運行情報システム「みまもりくんオンラインサービス」

最新の通信技術と GPS を活用して、車両の運行状況をリアルタイムに収集し、そのデータの解析を代行する「みまもりセンター」との連動によって、車両と事務所を双方向で結び、リアルタイムの運行管理を可能にするシステムをご紹介します。

## 12. コンセプトスタディモデル T-NEXT<参考出品>

いすゞの開発コンセプトである『See Technology』に基づき、安全技術、経済技術、環境技術の未来を表現したトラクタのデザインスタイルモデルである T-NEXT を参考出品します。

※こちらから、いすゞ 東京モーターショー2011 サイトをご覧ください。



▶ [出品物紹介](#)